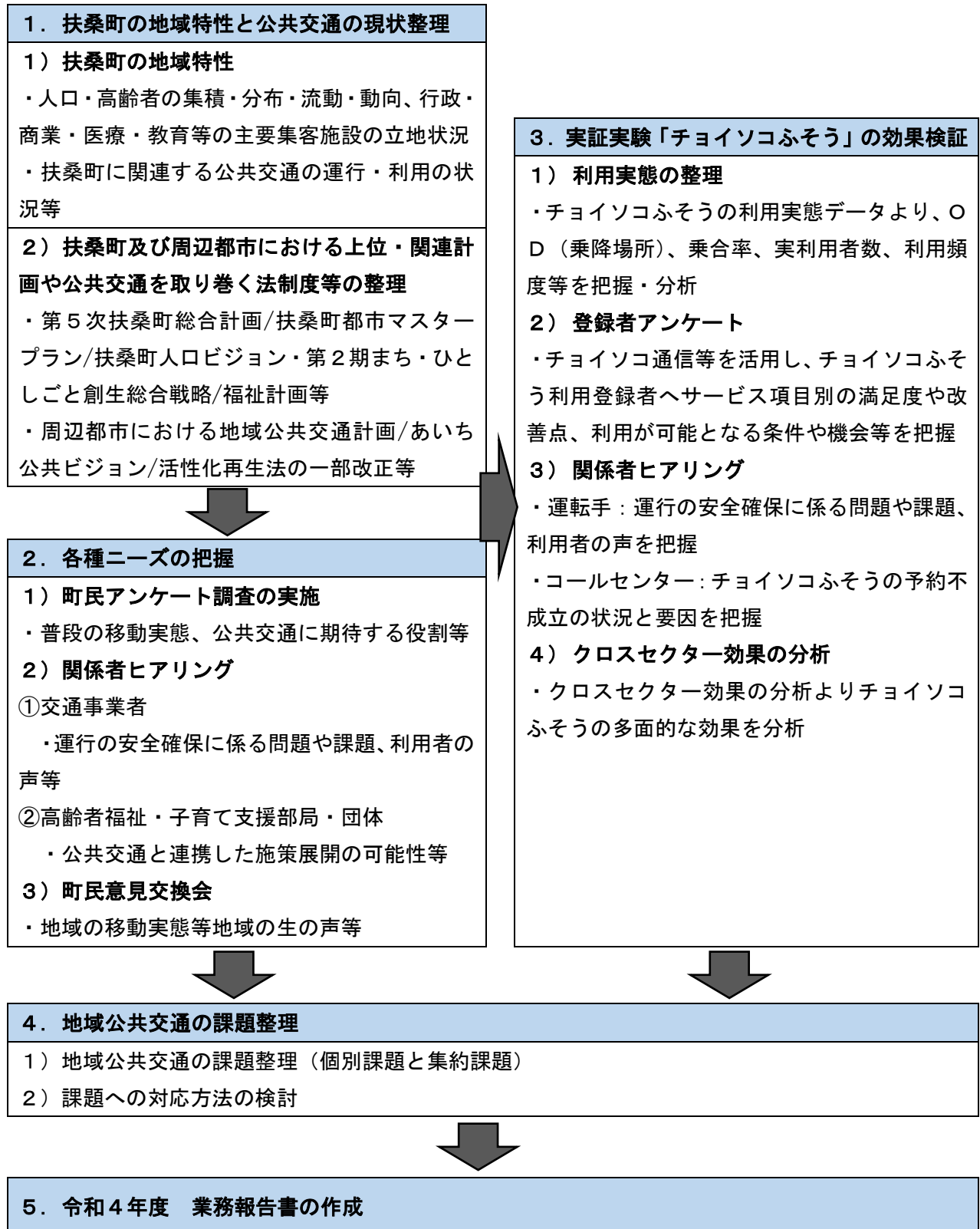


扶桑町地域公共交通計画策定における策定フローと各種ニーズ調査方法

1. 策定フローについて

【令和4年度】



【令和5年度】

5. 扶桑町地域公共交通計画案の検討
1) 地域公共交通のあり方（扶桑町の交通将来像）
2) 地域公共交通の基本方針（機能分類・ネットワークイメージ）
3) 計画の区域と計画期間
4) 計画目標（評価指標・定量的な数値目標）の設定
5) 目標を達成するために行う事業及びその実施主体等の検討（アクションプラン）
6) 計画の達成状況の評価に関する事項



6. 地域公共交通計画案のとりまとめ及び報告書の作成
1) パブリックコメントの準備・実施・反映
2) 地域公共交通計画案のとりまとめ
3) 報告書・概要版の作成

2. 各種ニーズ調査方法について

① 町民アンケート

目的：●広く町民の日常的な移動実態を把握、

●利用が可能となる条件や場面・今後の利用意向等を把握（調査対象者は主に公共交通を利用していない方と想定されるため）

対象：15歳以上の町民2,000人

方法：郵送配布・郵送回収

内容：下記表1に記載

表1：「公共交通に関する町民アンケート」の調査項目（案）と設問のねらい

題目	設問項目（案）	設問の狙い
あなた自身のこと	・性別、年代、お住まい ・運転免許証、自家用者の保有・利用状況等	・回答の特性を分析する際のクロス集計項目として把握・活用
日常的な外出	【外出頻度の高い目的の上位2つ】 ・目的、目的地、頻度、利用交通手段等	・日常的な移動目的・範囲、頻度等の生活行動実態を把握
公共交通の認知度	・名鉄犬山線のサービス内容について ・町内でチョイソコふそうの実験内容について ・町内で利用できるタクシー会社について	・認知度より、公共交通に対する町民意識や、情報提供のあり方を把握
鉄道の利用	・利用駅、利用頻度、目的、目的地、満足度 ・鉄道を利用しない理由、今後の利用意向等	・鉄道・タクシーの利用実態等を把握 ・非利用者の利用しない理由より利用
タクシーの利用	・利用頻度、目的、目的地、満足度 ・タクシーを利用しない理由、今後利用意向等	増進に向けた改善点を抽出、利用意向より町民の潜在需要を把握

チョイソコふそうについて	<ul style="list-style-type: none"> 〈チョイソコふそうの情報・案内を提供〉 ・利用者の満足度（利用実態の詳細は登録者アンケートで把握） ・非利用者・非登録者の利用意向・アイデア等 	<ul style="list-style-type: none"> 〈チョイソコふそうの周知・PR〉 ・非利用者・非登録車者の利用意向より、町民の潜在需要（規模）を把握 ・利便性向上のアイデアを把握
公共交通に期待する役割	<ul style="list-style-type: none"> 【名鉄犬山線・チョイソコふそう・タクシー別】 ・各公共交通に期待する役割上位3つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・各公共交通が果たすべき役割・機能・サービス水準を把握
公共交通に対する考えやアイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通のために自身や地域ができること ・利便性向上・利用促進に関するアイデア 	<ul style="list-style-type: none"> ・町民や地域が主体又は行政等と連携した取り組みの可能性や方向性を把握

② 関係者ヒアリング

目的：●運行の安全を確保する上での具体的な問題箇所や課題を把握

●利用者の生の声や公共交通事業者の目から見た利用促進のアイデアを把握

●公共交通との協働・連携の可能性を把握（福祉関係）

対象：●町内の公共交通を運行する事業者、運転手

●移動支援事業を取り扱う町関係部局や移送サービスを提供する事業者等

方法：質問シートを事前に送付し、後日聴き取り（ヒアリング）

内容：〈運行事業者〉

- ・運行上の問題箇所や課題（特に安全面）
- ・利用者の声
- ・交通事業者のノウハウを活かした利用促進のアイデア等

〈福祉団体等〉

- ・移送サービスを提供・運行する上での問題点や課題
- ・公共交通（乗合交通）との協働・連携の可能性等

③ チョイソコ登録者アンケート

目的：〈利用者から〉利用経験を踏まえたサービス項目別の満足度・重要度及び具体的な改善事項を把握

〈非利用者から〉利用の支障要因及び利用意向を把握

対象：チョイソコふそう全登録者

方法：チョイソコ通信に調査票を同封し配布・郵送回収

内容：下記表2に記載

題目	設問項目（案）	設問の狙い
あなた自身のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・性別、年代、お住まい ・運転免許証、自家用者の保有・利用状況等 ・会員登録の理由等 	<ul style="list-style-type: none"> ・回答の特性を分析する際のクロス集計項目として把握 ・登録者拡大時の基礎指標を把握

日常的な外出	【外出頻度の高い目的の上位2つ】 ・目的、目的地、頻度、利用交通手段等	・日常的な移動目的・範囲、頻度等の生活行動実態を把握
利用実態・利用しない理由	・チョイソコふそうの利用目的、目的地、時間対、頻度、乗継の有無、チョイソコふそうを利用する前の利用交通手段 ・非利用者は利用しない理由(利用の支障要因)や今後の利用意向等	・町民の日常的な移動の中でチョイソコふそうがどのように利用されたか、詳細な利用実態を把握 ・チョイソコふそうの利用増進策や潜在需要を把握
サービス項目別の満足度	・運行日、運行時間帯、運行区域、ミーティングポイント、予約方法、オペレーター、運転手、運賃、車両等のサービス項目別及び総合的な満足度等	・サービス項目別及び総合的な満足度把握(属性とクロス集計より、年代別・地域別の詳細な改善事項等を把握)
利用促進・情報発信	・今後参加したい・企画してほしいイベント ・チョイソコ通信で知りたい情報等	・チョイソコふそうの利用を高めるアイデアや、情報・案内の提供方法のあり方を把握
自由意見	・チョイソコを含めた扶桑町の公共交通全体の利便性向上・利用促進に関するアイデア	・町内公共交通全体の利用を高めるアイデアを把握

④ 町民意見交換会

目的：●アンケートでは把握することができない町民（地域）の生の声を把握

- 町民（地域）が協力または主体的に取り組むことができる利用促進のアイデアを共有
- 地域の公共交通に対する意識を醸成

対象：●町内を3地区に分け各地区1回開催

- 参加者は各地区の住民や地域団体等より10名程度

方法：●懇談会の開催趣旨や地区の概況、各種ニーズ調査結果を説明した後、ワークショップ方式で懇談会を開催

- 参加者全員から平等に意見を抽出するため、KJ法（意見や意向を付箋に記入）、模造紙にカテゴリー分類別に整理

内容：●普段の外出（施設、手段、頻度）の特性と問題点の有無

- 公共交通の利用及び利便性が口授するアイデアと、住民等が主体的に取り組むことができる施策・事業等